



KKR東海病院

とうかい

KKR とは？

国家公務員共済組合連合会の
頭文字をとった略称です。

第69号 2020.7
編集責任者 丸田真也(副院長)

東海病院憲章

東海病院は公共的な保健・医療・福祉サービスを行う施設であり、地域の人々の健康と福祉に資することを目的とする。

私たちのKoKoRo(心)構え

3つのS 誠意…Sincerity 奉仕…Service 考動…Science
東海病院職員は病院憲章の目的を達成するため、誠意・奉仕・考動の3つのSを大切に、地域医療機関との緊密な連携に努め、限りない人間愛と責任をもって、地域の人々に保健・医療・福祉サービスを提供します。

感染対策と医療・看護の継続

看護部長 岡 朋子 …… 1

骨粗しょう症治療薬の副作用について

診療部長 兼
整形外科部長 牧野 仁美 …… 2

東海病院 部門紹介

～vol.10 医療安全管理部～
医療安全管理者
看護師 三品 ゆかり …… 3

令和2年度

「病診連携システム勉強会」について
地域連携室課長 高砂 直樹 …… 4

診療と交通のご案内 …… 4

感染対策と 医療・看護の継続



東海病院
看護部長 岡 朋子

日頃は当院診療・看護にご協力いただき、感謝いたします。
昨年1年間の看護部長事務代行を経て、本年4月より看護部長職を拝命いたしました。まだまだ未熟で至らぬ点があるかと思ひます、精進してまいります、今後ともよろしくお願ひいたします。

さて昨今は新型コロナウイルス感染症により、今までに経験したことのない状況に向き合っています。いつ終息するともわからぬ相手と、自分たちのみならず日本どころか世界中が戦っている最中です。当院は専門外来を開設してはおりませんが、それでも少なからず影響が出ていました。一部の予約入院・診療の制限、入院患者の面会制限、学生の実習受け入れ中止、健診・人間ドックの受付中止等。病院の経営や機能存続を考えると厳しい状況下にありますが、感染防止が最重要課題であると考えざるを得ません。

また私たち医療従事者にとっては自分自身の感染防御にも気を配らねばなりません。院内の感染防止はもとより、自身が感染する、感染の媒介者となり家族や友人、あるいは他の人に移すかもしれない不安を感じながら業務を続けています。感染症患者を受け入れている施設では誹謗中傷を受けている職員もいると聞いています。職員の安全と心身の健康に気を配りながら当院ででき得る限りの医療の提供をしていかなばなりません。

今回の新型コロナウイルスの流行は、当院の感染防止対策を見直す機会となりました。職員・来院者共にマスクの着用を必須とし、体温の測定を習慣づけました。医療用物資は不足していますが、そのような中でも必要個所で正しく使用すること、必要物品を必要量備蓄すること、定期的な消毒の回数を増やすこと、シールドによる飛沫の防御、ソーシャルディスタンスを意識した待合室の配置。感染対策チームを立ち上げて、今起こっている現実に沿って対応を考えることは、今後の当院の感染対策に大きな力となっています。自然災害とも違うBCP対応が必要です。今のうちに準備をしておき、第2波、第3波が訪れたときは何の戸惑いもなく立ち向かえればと思ひます。

6月現在は予約入院や手術を通常に戻し、健診や人間ドックも再開しています。これからも感染の状況を見ながらの対応になると思ひますが、地域や連携医療機関のお役に立てるよう役割を果たしていく所存でございます。今後とも皆さまからのご支援ご指導を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。(6月下旬に書いております、状況が変化してありましたらご容赦ください)

国家公務員共済組合連合会

東海病院

〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋一丁目1番1号

☎ 052-711-6131 (代表)

☎ 052-712-0052

🌐 <https://www.toukaihosp.jp/>

東海病院 検索



骨粗しょう症治療薬の副作用について

診療部長 兼 整形外科部長 牧野 仁美



骨粗しょう症は女性において閉経後の女性ホルモン低下に伴い急速に進行する可能性があることや、高齢者では脊椎圧迫骨折や大腿骨近位部骨折といった脆弱性骨折によりADLの低下に結びつくことが知られるようになり、当院でも治療を行なう人が徐々に増えてきています。運動や食事とともに薬物療法が治療の中心になりますが、近年新しい薬も開発されて治療の選択肢が広がっています。投薬に当たっては骨粗しょう症の程度、年齢、合併症などを考慮して治療薬を選択しますが、効果の判定とともに副作用に対する注意が必要です。

活性型ビタミンD₃製剤は単剤または他剤との組み合わせで最も使用頻度の高い薬剤ですが、腎機能が低下した高齢者では特にエルデカルシトールの内服で高カルシウム血症を発生することがあるため、定期的な血液検査が必要です。

ビスホスホネート(BP)剤は副作用として顎骨壊死や大腿骨非定型骨折の発生が知られていますが、発生率は低く効果のエビデンスは高いため、高齢者の治療では使用が勧められる薬剤です。30分以上の座位が保持できない場合は、点滴や静脈注射を使用することも可能です。使用開始後3-6年で効果が減弱することも多く、副作用を予防する観点からも長期使用例では休薬や他の薬剤への切り替えなどの検討が必要です。

テリパラチドは骨密度の低下が著しい場合、年齢を問わず使用が推奨されますが高齢者では高カルシウム血症を発生する場合があります。

抗RANKL抗体は腰椎および大腿骨近位部の両方で骨密度を増加させる作用があり、テリパラチド使用後の治療としても使用頻度が高い薬剤ですが、中断により急激に骨密度が低下し、多発性の脊椎圧迫骨折を起こしてくることがあります。施設入所や入院、転居に伴って止むを得ず中止する場合は、BP剤などによる代替治療が必要です。それ以外の薬剤による主な副作用や注意点を下欄に記しました。脆弱性骨折の予防は健康寿命の延伸に大きく寄与します。



骨密度測定装置(DXA)

名古屋市の無料検診などを積極的に利用していただき、骨粗しょう症の早期発見と副作用に留意した治療を行う必要があります。

SERM	静脈血栓塞栓症(発生率0.2%)
ビタミンK ₂	フルファリンとの併用禁忌
抗スクレロスチン抗体	心血管イベント発症後1年以内は使用を控える 低カルシウム血症、顎骨壊死、大腿骨非定型骨折

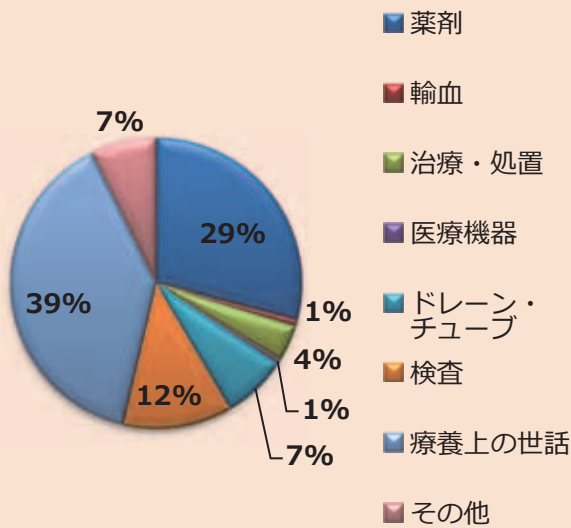
東海病院 部門紹介 ～vol.10 医療安全管理部～

医療安全管理者 看護師 三品 ゆかり

当院の医療安全管理部は平成24年（2012年）に組織横断的な医療安全を推進する部門として設置されました。現在は各部の責任者で構成しています。

医療安全管理部長	丸田 真也（副院長）
医療安全管理者	田口 由佳（外来師長） 三品 ゆかり（専従）
医薬品安全管理責任者	各務 均（薬局長）
医療放射線安全管理責任者	小川 雅大（放射線科技師長）
医療機器安全管理責任者	渡邊 雅俊（臨床工学科）
事務部安全管理責任者	高砂 直樹（地域連携室課長）

事例分類（病院）



医療安全管理部では、インシデント・アクシデント事例を収集し、事実確認、原因を分析し、医療事故委員会、医療安全委員会で対策・立案を検討しています。

左の図は、昨年事例別の割合です。療養上の世話が全体の39%を占め、その多くは、転倒・転落になります。

原因として入院患者さんの高齢化、入院という環境の変化も影響しています。対策のひとつとして、スリッパ使用の見直しをしました。スリッパはすべりやすく、転倒事例にもありましたので、今年から入院時のスリッパ使用を禁止し、踵のある履物を推奨しています。

洗面所、トイレなど水回り近くのすべりやすい場所には、注意喚起のポスターを掲示しています。

また今年6月より全病棟のベッドを電動ベッドに入れ替え、それとともに離床センサーも増設され、転倒予防に役立っています。



令和2年度 「病診連携システム勉強会」について

地域連携室課長 高砂 直樹

例年、6月には当院のカンファレンス室にて、10月には名城病院共催に於きまして同会を開催してまいりましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、今年6月は開催しないこととし、10月につきましては検討中です。

昨年10月は台風接近により急遽中止となりましたが、このような新型コロナウイルスによる感染症のため中止せざるを得ない状況は全く想定外のことと残念極まりないことです。連携医の先生方におかれましても、少なからず影響を受けておられることと存じます。今しばらく、お互いに協力させていただきながら、状況の展開を期待しましょう。



昨年度の勉強会

診療と交通のご案内

診療科目

内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病内科、外科、消化器外科、血管外科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、眼科、脳神経外科、皮膚科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科

受付時間

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~11:30	○	○	○	○	○	☆	/

休診日：日曜日・祝祭日・第2、4土曜日・年末年始

☆第1,3,5土曜日の午前中は診療を受付けております。

※整形外科は8:30~11:00までの受付です。

※眼科は月~金曜日の受付です。

※皮膚科は木曜日の午後(13:00~14:00)のみの受付です。

※脳神経外科は、火曜日・木曜日のみの受付です。

※血管外科は、金曜日のみの受付です。(金曜日8:30~11:00 下肢静脈瘤)

※ご予約をとられている方の変更・キャンセルは各科外来窓口までお願いします。

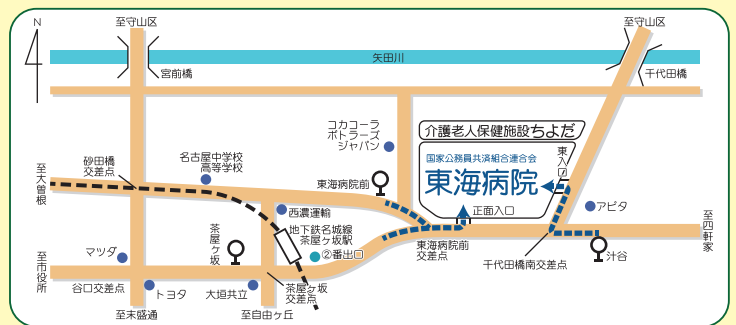
(月曜日~金曜日14:00~16:00)

アクセス

- 地下鉄でお越しの場合
名城線「茶屋ヶ坂」駅 ②番出口より東へ300m (徒歩約7分)
- 市バス・名鉄バスでお越しの場合
栄から <名鉄・基幹バス> オアシス21 ③番のりば(引山行)「汁谷」下車 徒歩約1分
名古屋駅から <市バス> 名古屋駅バスターミナル ⑦番のりば(茶屋ヶ坂行)「茶屋ヶ坂」下車 徒歩約9分
<名鉄・基幹バス> 名鉄バスター ④番のりば(三軒家行)「汁谷」下車 徒歩約1分
- 駐車場 100台

無料送迎バス

- 運行日
月~金(土曜・日曜・祝祭日・12月29日~1月3日を除く)
- 乗降場所
地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅循環送迎バス:
病院発 → 地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅ロータリー → 地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅ロータリー → 病院
名鉄瀬戸線小幡駅循環送迎バス:
病院発 → 名鉄瀬戸線小幡駅ロータリー付近 → 地下鉄名城線茶屋ヶ坂駅ロータリー → 病院



- 名古屋駅方面から
出来町通りを瀬戸方面へ直進→
東海病院前の交差点(三叉路)を通過しすく左折→
東海病院正面入口からお入りください。
- 瀬戸・引山方面から
瀬戸線(国道363号線、通称・基幹バスレーン・出来町通)を
名古屋方面へ→千代田橋南交差点を右折→
北進50Mの東入口からお入りください。

